リモートI／O変換器 ***R30*** シリーズ		
取扱説明書	R3 入出力カード増設用 ベース	形 式 R30EBS

ご使用いただく前に

このたびは、弊社の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

■梱包内容を確認して下さい

・ベース……………………………………………………………1 台
・増設用取付金具…………………………………………………2 枚

■形式を確認して下さい

お手元の製品がご注文された形式かどうか、スペック表示で形式と仕様を確認して下さい。

■取扱説明書の記載内容について

本取扱説明書は本器の取扱い方法、外部結線および簡単な保守方法について記載したものです。

ご注意事項

●取扱いについて

・本体の取外または取付を行う場合は、危険防止のため必ず電源、入力信号および出力信号を遮断して下さい。

●設置について

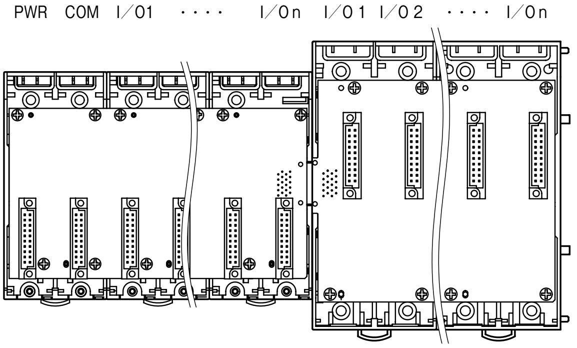
・屋内でご使用下さい。
・塵埃、金属粉などの多いところでは、防塵設計のきょう体に収納し、放熱対策を施して下さい。
・振動、衝撃は故障の原因となることがあるため極力避けて下さい。
・周囲温度が -10 ～ +55℃を超えるような場所、周囲湿度が 10 ～ 90 % RH を超えるような場所や結露するような場所でのご使用は、寿命・動作に影響しますので避けて下さい。

●配線について

・配線は、ノイズ発生源（リレー駆動線、高周波ラインなど）の近くに設置しないで下さい。
・ノイズが重畳している配線と共に結束したり、同一ダクト内に収納することは避けて下さい。

取付方法

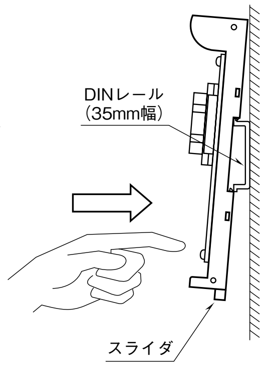
■前面図



R30BS と組合わせてご使用下さい。R3 シリーズの入出力カードをＩ／ O1 から順に実装して下さい。
Ｉ／ O スロットは通信カードの右側からスロット 1、スロット 2 の順番で配置しています。
Ｉ／ O スロットには、Ｉ／ O スロット番号を示すコードが設けられており、このコード順に入出力データを割付けます。
Ｉ／ O スロットに空きがあると、PLC などには空白データが送信または受信されます。

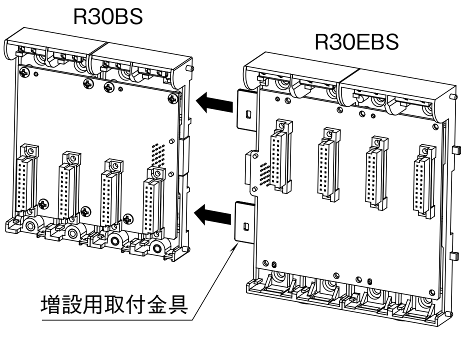
■DIN レール取付の場合

本体はスライダのある方を下にして下さい。
本体裏面の上側フックを DIN レールに掛け下側を押して下さい。
取外す場合はマイナスドライバなどでスライダを下に押下げその状態で下側から引いて下さい。



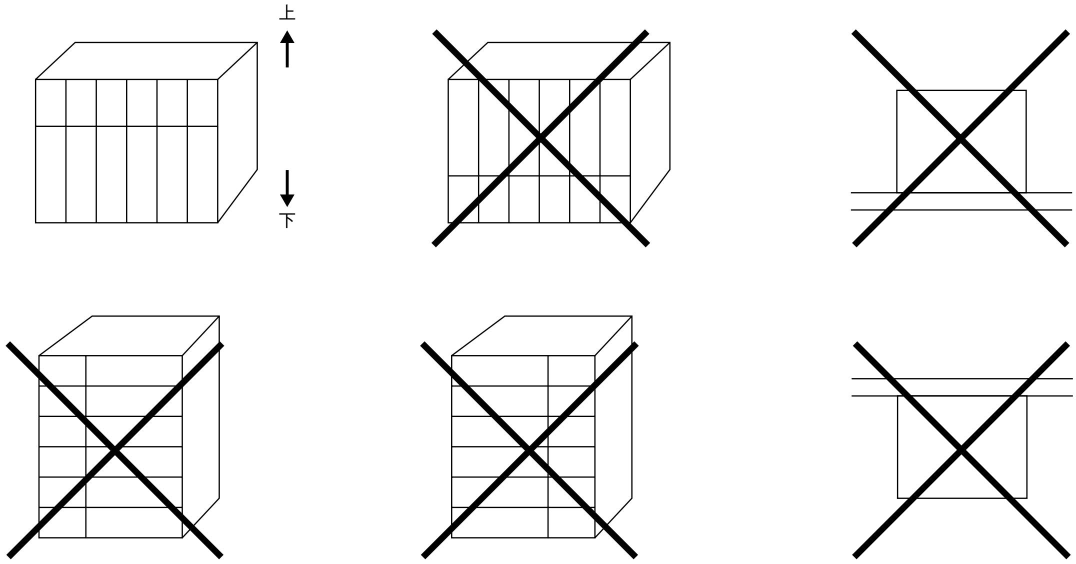
■R30BS との取付方法

R30EBS に増設用取付金具を差し込み、R30BS に、増設用取付金具をスライドさせて取付けて下さい。
注）取外しはしないで下さい。無理に取外そうとすると、破損の原因となります。



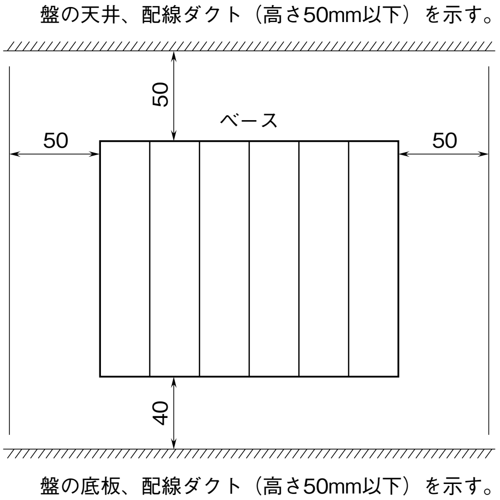
■取付方法

取付は、下図のような垂直取付を行って下さい。垂直取付以外の取付は、内部温度の上昇により、寿命の低下や機能低下の原因となります。

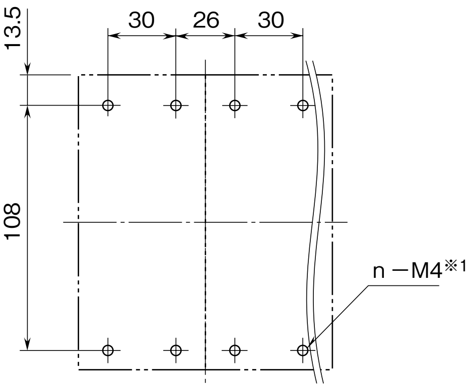


■盤内への取付

・通風スペースを十分にとること
・ヒータ、トランス、抵抗器などの発熱量の多い機器の真上には取付けないこと
・保守などのために、上下スペースを設けて下さい。



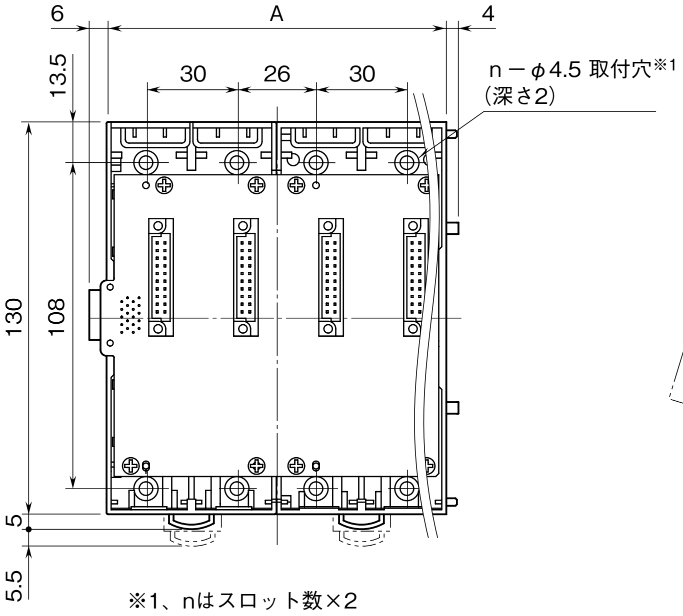
■ 壁取付の場合

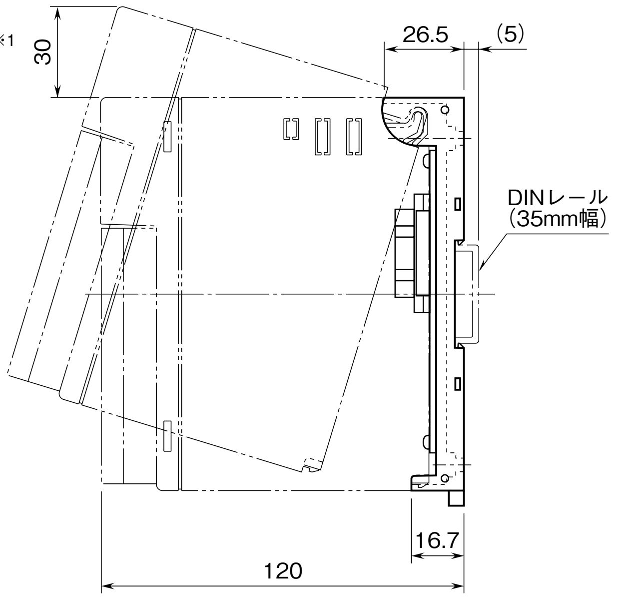


※1、nはスロット数×2

接　続

外形寸法図（単位：mm）





※1、nはスロット数×2

形　式	寸法 A	取付ねじ数 n
R30EBS04	112	8
R30EBS08	224	16

保　証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、出荷後３年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。